

小中一貫活動報告 No. 4



平成30年6月25日(月), 中学校教員による
清原北小への乗り入れ授業を行いました。



国語：佐々木 敬先生

今日の授業は、「漢文を読んでみよう」です。漢文が、中国の文化を受け入れる仲立ちとなったことを知らせました。そして、中国語を訓読するための工夫としての「返り点」について練習しました。



＊佐々木敬先生の感想＊

小学校の国語の授業なので、小学校6年生国語の教科書を使って指導しました。漢文が、中国文化を伝える役割を果たしたことや、昔の日本人が国語を理解するために工夫したことなどを理解させられるように指導しました。

中学校教員が行う授業であるので、中学校で学習する事項を例として取り上げましたが、小学校指導要領を逸脱している内容で少々不安が残りました。

＜清原北小学校の皆さんの感想＞

- ・し点や一二点が難しかったです。漢文を読むために日本人がどう読むかを考えたことがすごいと思いました。中学校の授業も頑張りたいです。
- ・中学校でまた習うそうなので、しっかり覚えておきたい。

- ・好きなことわざが出てきておもしろかったです。中学校が楽しみになりました。
- ・とてもわかりやすく説明していただいたので、聞きやすかったです。
- ・授業が進むうちに意味がどんどんわかるようになって、楽しかったです。

